

普及項目	流通
漁業種類等	採貝漁業
対象魚類	アサリ
対象海域	八代海

八代漁協アサリブランド化への取組支援

県南広域本部水産課・川崎 信司

【背景・目的・目標（指標）】

八代海北部干潟漁場におけるアサリ資源は、令和 2 年（2020 年）7 月豪雨により大きなダメージを受け、その後は被覆網による管理された漁場のみで漁獲が可能な状態となっている。被覆網による漁場の管理は、資材費及び管理にかかわる人件費等コストがかかる一方で、一定のサイズや品質等を揃えながらの生産も可能となってきている。そこで、消費者のニーズを考慮しつつ、季節により変化すると思われるアサリの状態に着目し、アサリの一番おいしい旬の時期に、期間限定のブランド商品として販売することを目的として、アサリの肥満度の変動を把握することとした。

【普及の内容・特徴】

八代漁協では、新規販売先として関東地方の大手百貨店と取引を開始するにあたり、2 月～3 月頃の全国的にも早い旬の時期にアサリを出荷することとし、その時期のアサリの状態を把握するために、3～4 回/月の頻度で肥満度の測定を行った。

分析対象：試料は、八代市大島地区の干潟漁場で漁獲されたアサリ。

分析期間：令和 6 年（2024 年）1 月 4 日から 3 月 25 日の期間において、11 回行った。

分析方法：各回に 20 個体のアサリをサンプリングし、殻長、殻高、殻幅、重量、軟体部重量を測定、肥満度を算出し、実入りの状況を把握した。

肥満度＝軟体部重量(g)×10⁵÷（殻長(mm)×殻高(mm)×殻幅(mm)）

【成果・活用】

八代海のアサリは春と秋に 2 回の産卵時期があるとの知見があり、2 月～3 月は産卵前のよく肥満した状態であると想定していたが、今回の調査では 2 月にやや低めに推移する期間もあった。データは販売時の品質状況等の目安として販売先とも共有し、取扱上の参考とすることが出来た。今後とも調査分析を継続し、消費者に八代海産の最もおいしい時期のアサリを提供することにより、価格向上につながることを期待できる。

【達成度・自己評価】

4 目標（指標）はほぼ達成できた（76～100%）

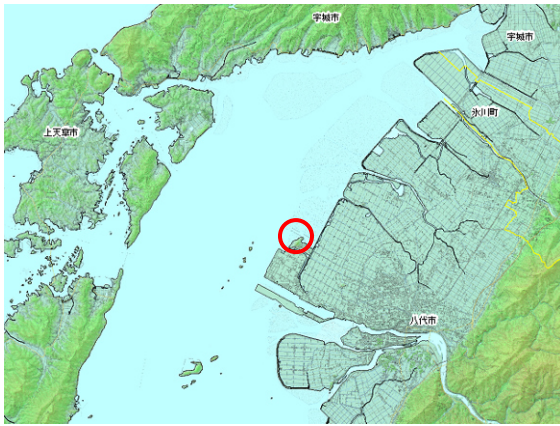


図1 八代海の八代市大島地先の位置図



図2 大島地先アサリ漁場状況(11月20日)



図3 サンプルに用いたアサリ



図4 肥満度分析の状況

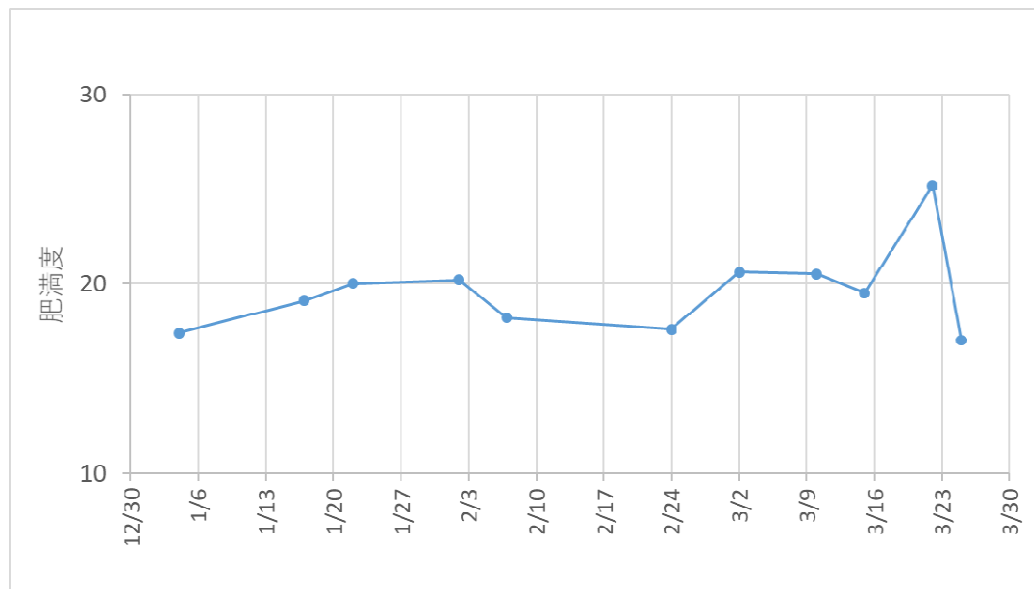


図5 期間中（1月4日～3月25日）の肥満度の推移